

リモートでの講演会 「防災からはじめる地域理解」

- 1 目的 あおもり創造学の一環で、むつ下北地域への理解を深める目的で行う。防災ための基礎的な内容に加え、むつ下北地域でも起こる可能性のある災害について学び防災意識を深める。
- 2 実施日 令和 8 年6月24 日(水)
- 3 講 師 八戸工業大学 講師 外里 健太 氏



4 感想

- ・青森県は地震が特に多いと思った。いつ強い地震が起きても良いようにハザードマップを調べたり、訓練に参加したり、避難所について家族に相談したいと思います。
- ・下北半島は、能登半島と条件がほぼ同じだと知り、災害が起きたら孤立してしまうと分かった。日頃から備えをしっかりしたいと思った。
- ・最近、地震や洪水など多くており、大災害がいつ起きるかわからない状態なので、この講義で学んだことを活かして対策していきたい。
- ・日本では豪雨や地震、津波といった自然災害が多く起こり、災害を起こさないことは無理なので災害による被害を未然に防ぐ防災と、被害を最小限に抑える減災が大事だと分かった。